

コミュニティ・スクールだより

文責 コミュニティ・スクール推進員 正路

寺西小学校は、令和3年4月1日より「コミュニティ・スクール」としての学校運営をスタートすることになりました。今後は、保護者・地域の皆様に、「コミュニティ・スクール」とは何か、どのようなことをしていくのか等を紹介し、魅力を発信していきます。よろしくお願いいたします。

コミュニティ・スクールってなに？

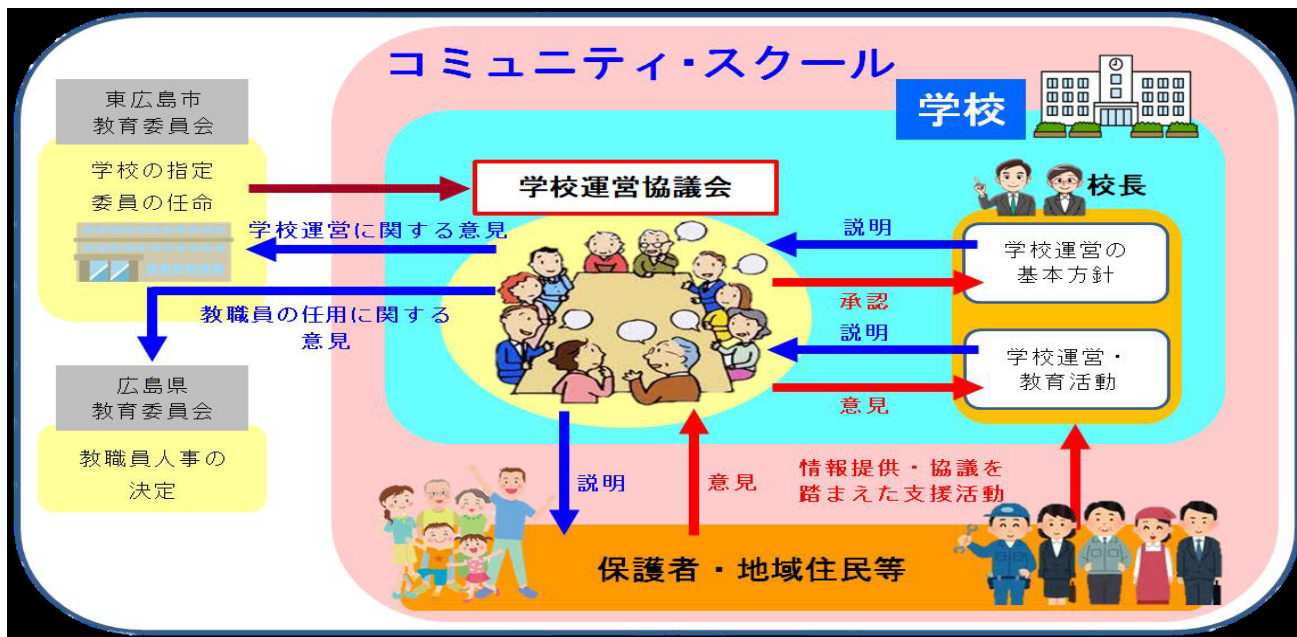
コミュニティ・スクールとは、学校と保護者・地域の皆さんが共に知恵を出し合い、学校運営をする仕組みで、保護者、地域の代表、学識経験者などで組織する「**学校運営協議会**」を設置した学校です。

寺西小学校では、これまでも様々な学校の教育活動や地域の行事、また登校班の見守り活動など保護者や地域の皆様にご協力いただけてきました。

コミュニティ・スクールを導入することで、さらに**地域とともに歩み**ながら、目標やビジョンを学校・家庭・地域で共に共有し、力を合わせて子供たちの成長を、組織的・持続的に進めることを目指しています。

学校運営協議会の役割

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。



コミュニティ・スクールの3つの機能

熟議

子供たちがどのような課題を抱えているのかという実態を共有するとともに、地域でどのような子供を育てたいのか、何を実現したいのかという目標・ビジョンを共有するために「熟議（熟慮と議論）」を重ねる。

協働

「熟議」の実施を通して、学校と地域の信頼関係の基礎を構築した上で、学校運営に地域の人たちが「参画」し、活動していく。

マネジメント

学校は、校長のリーダーシップのもと、目指すべきビジョンの達成に向かって学校内の組織運営を管理するとどまらず、地域との関係を構築し、地域人材や資源等を生かした学校運営を行っていく。

「学校」と「地域」の連携・協働のイメージ図



コミュニティ・スクール推進員の紹介

今年度、コミュニティ・スクール推進員として寺西小学校に配置されました正路悌守です。30年前頃に8年間、ここで教諭として勤務していました。とても懐かしく当時の名残をいろんな所で感じることができます。教え子の子供も何人か見かけます。推進員としてできることをしっかりと実践していきたいと思っております。よろしくお願ひします。

